

水国だより

2021年4月23日発行



国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所
水沢国道維持出張所
〒023-0003 岩手県奥州市水沢佐倉河字車堂79
TEL: 0197-24-2187 FAX: 0197-24-1289



一関市(宮城県境)～花巻市(二枚橋)までの
国道4号を管理しています。

工藤建設(株)様が受賞

～「みちのくi-Construction奨励賞」～

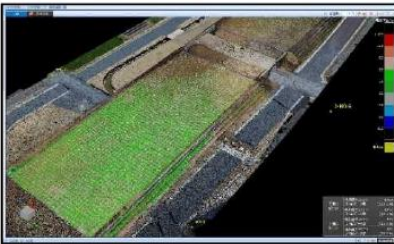

「みちのくi-Construction奨励賞」は、東北地方における建設現場の生産性向上を図る「i-Construction」で優れた取組を表彰するもので、東北復興i-Construction連絡調整会議が令和元年度に創設しました。ベストプラクティスとして広く紹介し横展開することにより、i-Constructionに係る取組を推進することを目的としています。

この度、奥州市の工藤建設(株)様が、東北地方整備局発注の「工事・業務部門」で奨励賞を受賞されました。今回「水沢真城地区道路改良工事」で受賞され、この工事は令和2年3月の水沢東BP開通に多大なる貢献をされました。

これからも地域のために高品質な施工を期待しています。
おめでとうございます。



水沢真城道路改良工事 受注者:工藤建設(株)

推薦者	東北地方整備局	 3次元出来形計測	 ICT現場見学会の実施
発注者	東北地方整備局 岩手河川国道事務所		
工期	H30.5.7～R1.9.30		
キーワード	ICT施工/人材育成		

【取組概要】

本工事ではICTを主に道路土工へ全面的に活用。自社保有のICT建機(ブルドーザ・バックホウ)、UAV及び地上型レーザースキャナを用いて起工測量・点群処理・3次元設計データ作成・土工施工・土量算出・出来形管理すべてのプロセスを実施したことにより、効率的かつ高品質の施工を実現。



i-Construction(アイ・コンストラクション)

国土交通省では、建設現場における生産性を向上させ、魅力ある建設現場を目指す新しい取組であるi-Construction(「ICTの全面的な活用」「規格の標準化」「施工時期の平準化」)を進めています。東北地域では、東北復興i-Construction連絡調整会議(有識者、東北地方整備局、東北6県、仙台市、建設業団体)を設置し、情報共有、効果的な具体手法の追及、利用可能技術の導入・拡大を推進する取組を行っています。

産官学が協力し推進することで「一人一人の生産性を向上させ、企業の経営環境を改善」「建設現場に携わる人の賃金の水準の向上を図るなど魅力ある建設現場に」「死亡事故ゼロを目指し、安全性が飛躍的に向上」など、希望がもてる新たな建設現場の実現を目指しています。

東北地方整備局のホームページでは更に詳しい情報をご覧ください。ご興味のある方はぜひ検索してみてください。

東北地方整備局 i-Construction

